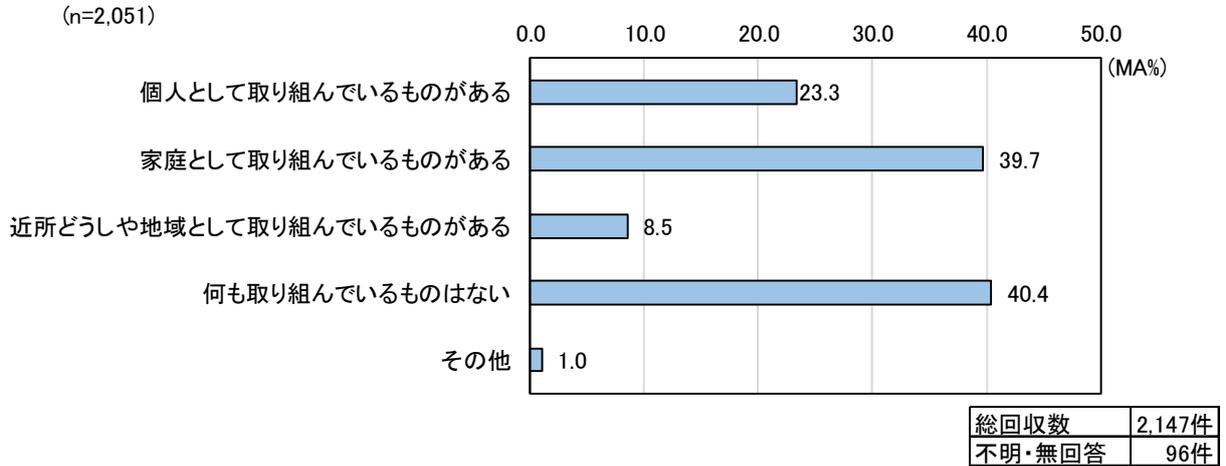


5. 「防災」及び「防犯」対策への取組について

(1) 「防災」対策として取り組んでいること

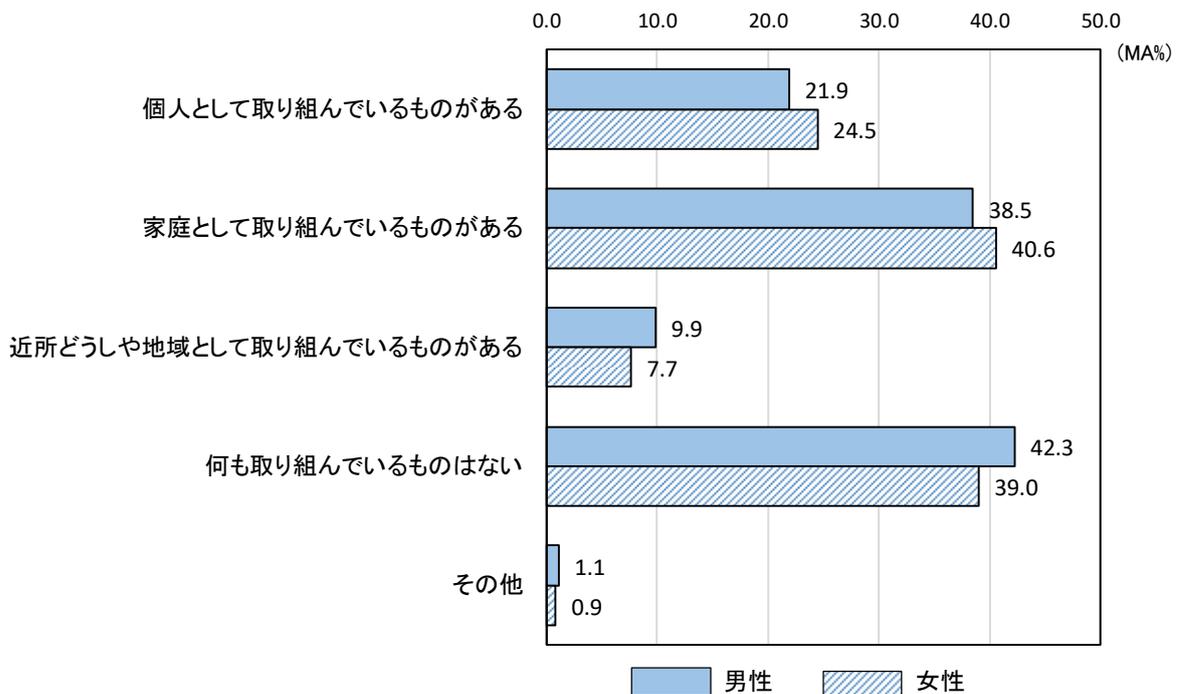
問14 「防災」対策として、あなたご自身やご家庭、地域で取り組んでいるものがありますか
(あてはまるものすべてに○)

【図5-1 「防災」対策として取り組んでいること】



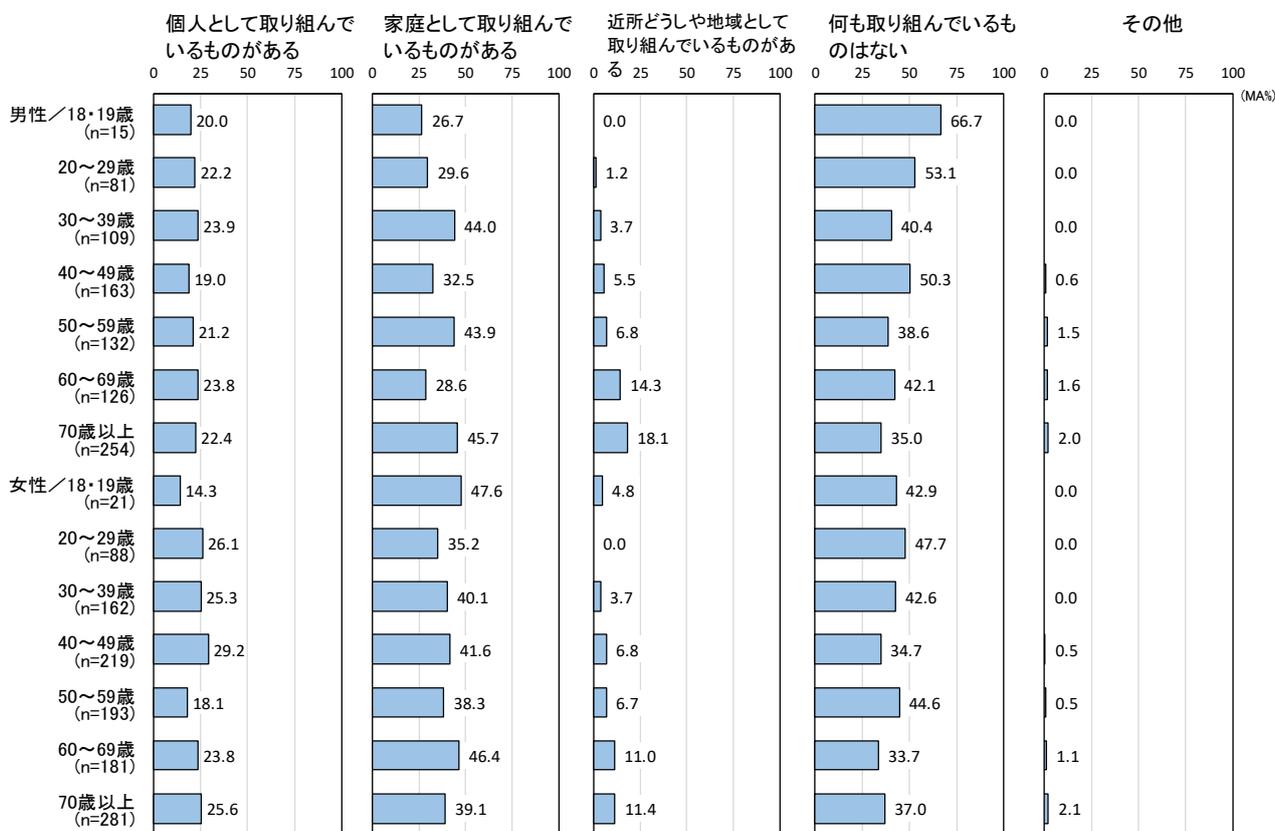
- 「防災」対策として取り組んでいることについては、「何も取り組んでいるものはない」が40.4%と最も高く、次いで、「家庭として取り組んでいるものがある」が39.7%、「個人として取り組んでいるものがある」が22.3%となっている。(図5-1)
- 性別でみると、男性では「何も取り組んでいるものはない」が42.3%、女性では「家庭として取り組んでいるものがある」が40.6%で、それぞれ最も高くなっている。(図5-1-1)

【図5-1-1 性別 「防災」対策として取り組んでいること】



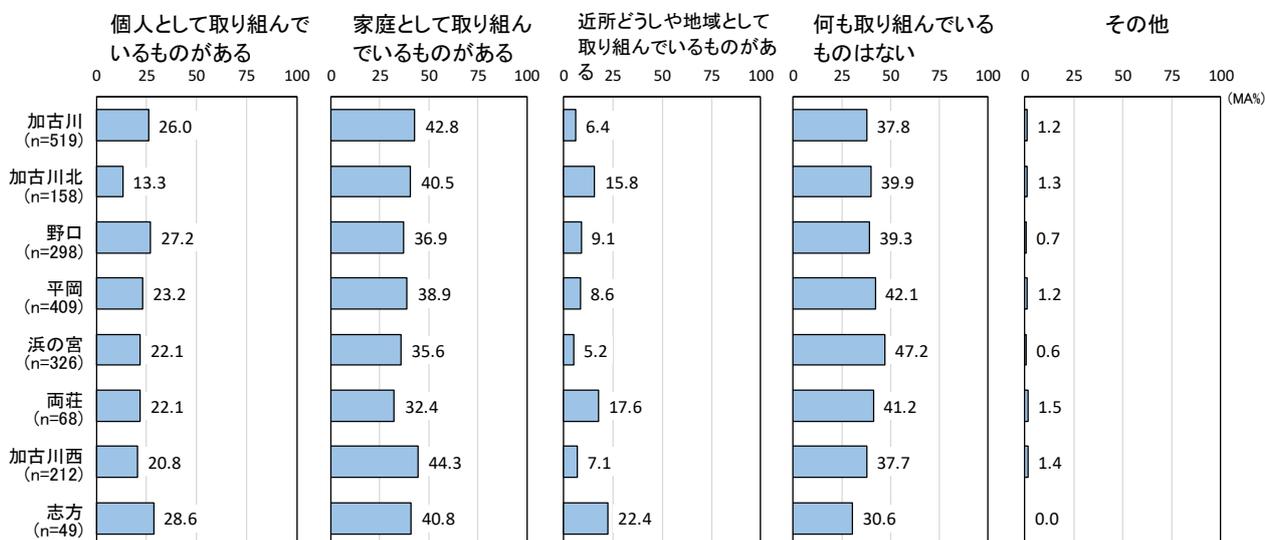
- 性年代別でみると、最も回答の多い「何も取り組んでいるものはない」は、「男性18・19歳」(66.7%)、「男性20～29歳」(53.1%)、「男性40～49歳」(50.3%) で高くなっている。(図5-1-2)

【図5-1-2 性年代別 「防災」対策として取り組んでいること】



- 居住地区別でみると、最も回答の多い「何も取り組んでいるものはない」は、「浜の宮」(47.2%)、「平岡」(42.1%)、「両荘」(41.2%) で高くなっている。(図5-1-3)

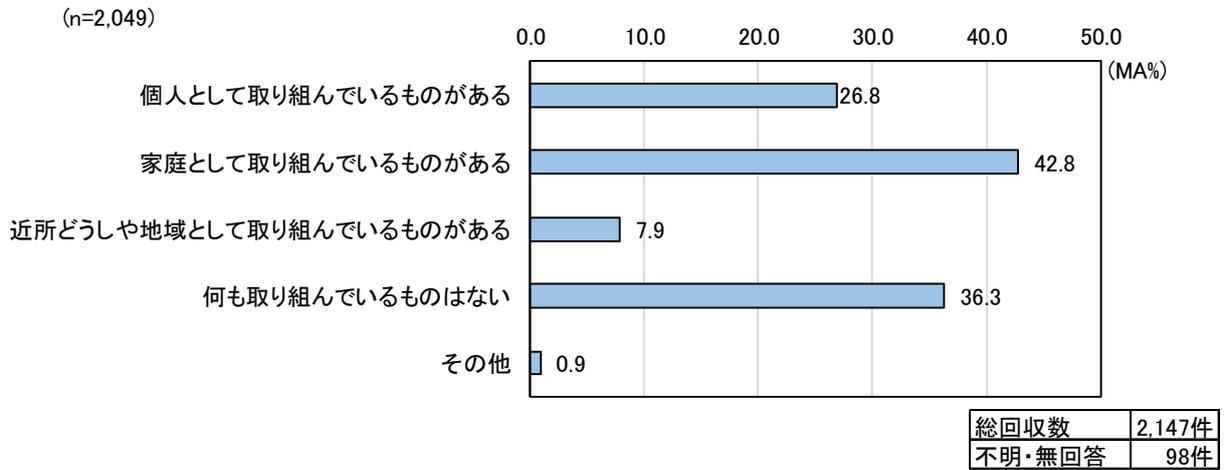
【図5-1-3 居住地区別 「防災」対策として取り組んでいること】



(2) 「防犯」対策として取り組んでいること

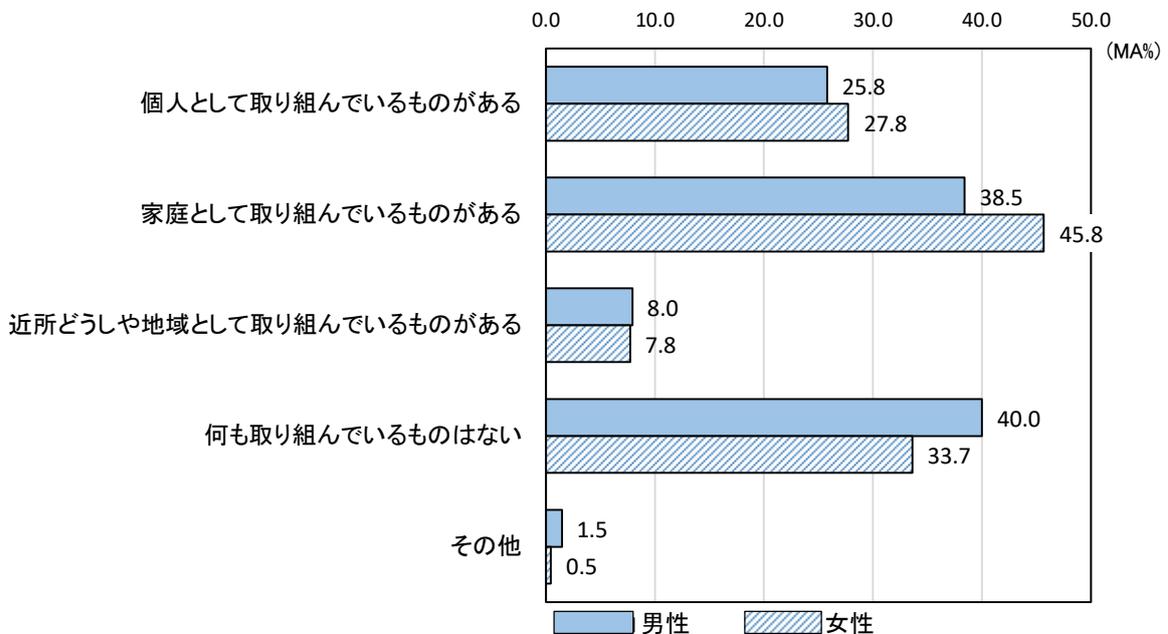
問15 「防犯」対策として、あなたご自身やご家庭、地域で取り組んでいるものがありますか
(あてはまるものすべてに○)

【図5-2 「防犯」対策として取り組んでいること】



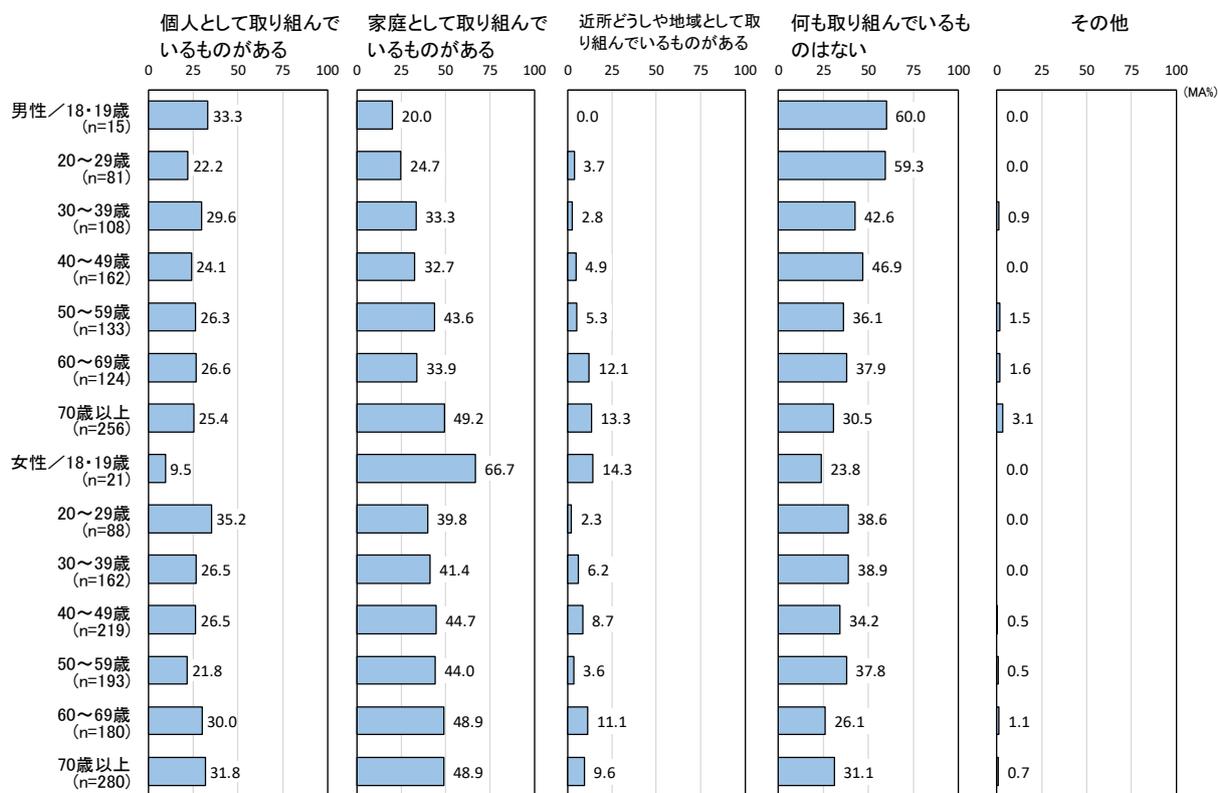
- 「防犯」対策として取り組んでいることについては、「家庭として取り組んでいるものがある」が42.8%と最も高く、次いで、「何も取り組んでいるものはない」が36.3%、「個人として取り組んでいるものがある」が26.8%となっている。(図5-2)
- 性別でみると、男性では「何も取り組んでいるものはない」が40.0%、女性では「家庭として取り組んでいるものがある」が45.8%で、それぞれ最も高くなっている。(図5-2-1)

【図5-2-1 性別 「防犯」対策として取り組んでいること】



- 性年代別でみると、最も回答の多い「家庭として取り組んでいるものがある」は、「女性18・19歳」(66.7%)、「男性70歳以上」(49.2%)、「女性60～69歳」(48.9%)、「女性70歳以上」(48.9%)で高くなっている。(図5-2-2)

【図5-2-2 性年代別 「防災」対策として取り組んでいること】



- 居住地区別でみると、最も回答の多い「家庭として取り組んでいるものがある」は、「志方」(44.9%)、「加古川西」(44.8%)、「両荘」(44.1%)で高くなっている。(図5-2-3)

【図5-2-3 居住地区別 「防災」対策として取り組んでいること】

